

利用中の ATOM Cam シリーズでクラウド常時録画が可能に
— 「ソラカメ」サービスのライセンス購入により —

**ソラコムが提供するクラウドカメラサービス「ソラカメ」で、
常時録画ライセンスの単独販売を開始**

IoT スマートホーム製品を開発・製造販売するアトムテック株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：青山 純、以下、アトムテック）は、IoT プラットフォームを提供する株式会社ソラコム（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：玉川憲、以下、ソラコム）が展開する「ソラカメ」サービスにおいて、本日 8 月 9 日からライセンス単独購入が可能になったことにより、主力のネットワークカメラ・ATOM Cam シリーズ（「ATOM Cam 2」、「ATOM Cam Swing」）を既に保有しているユーザーが、「ソラカメ」のクラウド常時録画サービスを利用できることになったことを発表します。

「ソラカメ」は、ソラコムの IoT プラットフォーム上で、ATOM Cam シリーズを使用して、その撮影映像をクラウドに常時録画するクラウドカメラサービスです。ソラコムとアトムテックが資本業務提携の上、両社協業の第一弾として共同開発されたもので、ソラコムが本年 5 月から販売・提供を開始して多数の企業による利用が進行しています。

「ソラカメ」サービスで利用者は、初期費用としてソラコムから ATOM Cam シリーズ（ATOM Cam 2 または ATOM Cam Swing）を購入し、これに 1 台あたりの月額ライセンス料契約がセットになった方式によりクラウド常時録画サービスが利用できます。ライセンス体系は録画データ保存期間により 3 パターンあり、保存期間が 7 日間のライセンスで月額 990 円、同 14 日間で月額 1,650 円、同 30 日間で月額 2,160 円（金額はすべて税込）。



今回の改定で、既にアトムテックから ATOM Cam シリーズを購入し利用しているユーザーに対しては、デバイス購入の初期費用なしで、ライセンス料を単独で購入できる仕組みとなり、既存ユーザーは自前の ATOM Cam 機材で「ソラカメ」サービスが利用できるようになりました。

ATOM Cam シリーズには動体を検知すると自動で 12 秒間の映像をクラウドに録画し 14 日間保存する機能が全機に無料で提供されています。この録画時間の制限をなくし、動体を検知している限り時間無制限でクラウド録画（14 日間）する“クラウドモーション無制限録画”サービスを有料（月額税込 660 円/年額税込 6600 円）で提供しています。また 32GB までの microSD カードを利用することにより、機器ローカルでの常時録画保存が可能です。加えて 24 時間の常時録画かつ録画データのクラウド保存という希望をもつユーザーには、今回の改定により「ソラカメ」サービス利用による対応ができることになりました。

この、「ソラカメ」サービスの「ライセンス単独購入」によるクラウド常時録画は、現在ユーザーが保有・利用中の機材ばかりではなく、今後アトムテックの販売チャネル（自社販売サイト「ATOM ストア」、Amazon、

楽天) から購入する ATOM Cam 2 および ATOM Cam Swing 全機において適用が可能です。厳密な監視目的での利用など、さまざまなユーザーニーズに対応が可能になりました。

また「ソラカム」リリース以前から、ATOM Cam シリーズを業務活用してきたアトムテックの企業顧客の中に想定されるクラウド常時録画保存の要望にも、対応することが可能になります。

利用希望者は、ソラコムから「ソラカム」のライセンスを購入し、利用する ATOM Cam 2/ATOM Cam Swing を SORACOM アカウントでログインした ATOM アプリに登録し直したうえで、カメラのファームウェアをアップデートし、ライセンスを適用すると、「ソラカム」を利用開始できます。

※SORACOM アカウントが必要

以上

- ・本件の詳細はソラコムの「ソラカム」サービスページ

https://soracom.jp/sora_cam/

- ・ソラコム発表の本件プレスリリース：

クラウドカメラサービス「ソラカム」がクラウド常時録画ライセンスの単独販売を開始

<https://soracom.com/ja-jp/news/20220809-1/>

【ソラカムについて】

ソラコムがビジネス向け IoT プラットフォーム提供で培った知見と、アトムテックがコンシューマー向け IoT 製品で培った知見とを融合して共同開発した、カメラ映像をクラウドに常時録画できるクラウドカメラサービス。2022 年 5 月よりサービス提供開始。1 台から導入できる設置が容易なカメラ・ATOM Cam シリーズによって、ユーザーはスマホを用いて数分で導入できます。スマホアプリから複数台のカメラ端末を管理することが可能で、カメラのリアルタイム映像のモニタリング、過去録画の閲覧ができます。録画データはすべて日本国内に保管されます。顧客企業の要望に基づいて継続的に進化させていく方針で、すでに開発者向け API の限定公開などの機能更新が進行しています。

【ATOM Cam シリーズについて】

アトムテックの ATOM Cam シリーズは、Wi-Fi により、どこからでもスマートフォン画面でリアルタイムに閲覧できるネットワークカメラです。独自の開発手法と、ローコストビジネスモデルの追求により、性能比で群を抜く低価格を実現。「高性能・多機能でありながら、低価格」の製品コンセプトが人気を呼び、シリーズ発売後 2 年間で累計販売 15 万台を達成 (2022 年 5 月)。コンシューマー向け市場では、防犯、監視、ペット・高齢者の見守りなど、さまざまな用途で利用が広がっています。

8 月 1 日より新価格を適用。ATOM Cam 2 : 3,480 円 (税込)、ATOM Cam Swing : 4,980 円 (税込)

【株式会社ソラコムについて】

ソラコムは、「IoT の民主化」を掲げ、これからの社会を支える IoT 技術をより多くの方がより手軽に使えるようにすることを目指し、IoT プラットフォーム SORACOM を提供しています。SORACOM の IoT 通信やシステム構築・運用をサポートするサービスをご利用いただくことで、お客さまは短期間で、IoT システム活用にかかるトータルコストを抑えながら IoT 活用をはじめられます。製造、物流、一次産業からコンシューマー製品に至るまで、20,000 を超えるさまざまな業界・規模のお客さまにご活用いただいています。

コーポレートサイト：<https://soracom.com>

【アトムテック株式会社について】

アトムテックは、IoT 製品の開発によって便利で快適な世の中にしていくことを目的に 2019 年 8 月に設立されたベンチャーです。主力ベンダーが高機能な製品を高価格で販売する市場の中、最新の多機能・高品

質な製品を、求めやすい低価格で提供することが IoT 普及の鍵とみて、業界常識を打破する製品開発を期して事業活動を開始。スローガンは「日本のスマートホーム製品に革命を起こす」。IoT 時代に日本が再び世界をリードしていけるようになることを目標としています。

理念を具現化したスマートホームカメラ「ATOM Cam」シリーズは、2020年にリリースした当初から市場に受容され多くの支持を獲得しています。2022年5月には企業向けIoTプラットフォーム事業大手のソラコムと資本業務提携を締結。今後もソフトウェア技術を活かしてユーザーニーズを先取りする製品を開発し、継続進化させていくことにより、幅広い分野でIoT世界の普及進展に努めていきます。

コーポレートサイト：<https://www.atomtech.co.jp/>

<会社概要>

●会社名：アトムテック株式会社 (ATOM tech Inc.) ●所在地：神奈川県横浜市西区高島2丁目11-2 スカイメナー横浜422 ●代表者：代表取締役 青山 純 (あおやま じゅん) ●設立：2019年8月 ●資本金：2億5,352万円 (資本準備金含む) ●事業内容：IoT製品の開発・製造・販売

【本件に関する**一般から**のお問合せ先】

アトムテック株式会社

e-mail：info@atomtech.co.jp

【本件に関する**報道関係から**のお問合せ先】

アトムテック株式会社 広報担当：河端

e-mail：atomtech@alsarpp.co.jp